

2011年度第3回多摩デポ理事会

1. 日 時：2011年7月31日（日） 午前11時から
2. 場 所：国分寺労政会館 第二和室
3. 議決権のある理事：8名、出席理事：6名
出席者：座間直壯、清田義昭、齊藤誠一、田中ヒロ、平山恵三、矢崎省三

4. 報告事項

(1) 第1号議案 会員の動向について【報告】

- ・2011/7/29 現在 正会員 103名、3団体
賛助会員 43名、2団体

(2) 第2号議案 多摩デポブックレットの売り上げ状況について【報告】

- ・けやき出版：バックナンバーも継続して注文があり、5号の売れ行きも順調。
- ・事務局残部：①135 ②221 ③429 ④350 ⑤360

(3) 第3号議案 図書館総合展ポスターセッションの申し込みについて【報告】

- ・11月9日（水）～11日（金）・・・ 6/30申し込み

(4) 第4号議案 『多摩デポ通信』19号の発行について【報告】

- ・7/14～15 印刷発送（多摩デポ講座チラシ同封）

(5) 第5号議案 東大和市保存資料重複調査横断検索について【報告】

- ・7/11 データ受領（ISBNあり3,593件 ISBNなし771件 計4,364件）
- ・7/31 現在 終了件数 3,171件 依頼残件 100件
- ・参加ボランティア 21人

5 協議事項

(6) 第6号議案 全国図書館大会資料保存分科会への対応について【協議】

- ・会場変更 調布グリーンホール → 府中市中央文化センターひばりホール
- ・木部氏基調講演 → 東京文書救援隊支援活動報告「利用のための被災資料の復旧の考え方と技術」
- ・ワークショップ → 応急処置ではなく、実際に文書救援隊がやった処置の実演を行い、参加者は見学する形式になる。
- ・分科会冒頭で、今回の運営を多摩デポが引き受けたことの経過説明を行う（事務局長）

(7) 第7号議案 福島県矢吹町図書館震災支援活動について【協議】

6/30、7/1のボランティア作業で残った分の処理についていくつか提案してきたが、矢吹町図書館より、「大滝文庫」資料を東京に運んで、ガラス除去をしてもらいたいという回答があった。日図協と相談の上、多摩デポが中心になって行うこととしたい。運搬費等は日図協負担、ボランティアの交通費も協議する。

- ・トラブルが生じた際どうするか、事故への対応など、文書を交わす相手はどこになるのか。
→ 矢吹町と日図協の間で交わすことになる。
- ・場所の確保 → 矢崎理事宅の1室を提供していただく
- ・運搬 → レンタカー借用、運転・積み込みボランティアを募る

(8) 第8号議案 第11回多摩デポ講座について【協議】

- ・7月31日(日)午後2時～ 国分寺労政会館 第1会議室
- ・演題：図書館人としての被災地支援
- ・講師：矢崎省三氏

(9) 第9号議案 多摩デポブックレットの発行について【協議】

- ・津野氏のご了解をいただき、編集作業にとりかかった。
- ・本文40p弱、参考資料をつけて52～54p程度にまとめる予定
- ・印刷部数1,000部(著者分増刷必要か確認する)、通常価格600円(税別)

(10) 情報交換

・全国図書館大会初日、グリーンホールロビーにて、多摩地域で活動する図書館関係団体の展示を行う。については団体を紹介して欲しいとの依頼が日図協からあった。

心当たりがあれば紹介をしたいので座間又は日図協まで連絡をしてほしい。

多摩デポとしても参加したい。ほかに「市民活動資料・情報センターをつくる会」「たましん歴史資料室」なども紹介した。館長協議会として多摩地域の図書館活動の紹介ができないか。(座間)

次回の理事会	9月27日(火)午後6時半	国分寺労政会館(予定)
次回の事務局会議	9月3日(土)午後6時半	調布たづくり11F